



令和3年度に「地域発 元気づくり支援金」を活用した優良事例の表彰式及び事例発表会を開催します

佐久地域において令和3年度に「地域発 元気づくり支援金」の交付を受けて実施された39事業の中から、高い事業効果を生み出し、他のモデルとなる事業を優良事例として4事業を選定しました。

今般、公共的団体が実施した3事業を表彰するとともに、優良事例を広く周知し、地域の元気を生み出す取組を促進するため、事例発表会を開催します。

- 1 開催日 令和4年12月14日(水)午後3時から午後4時30分まで
- 2 会場 長野県佐久合同庁舎 5階 講堂(佐久市跡部65-1)
- 3 内容
 - (1) 表彰式(受賞団体へ佐久地域振興局長から表彰状を授与)
 - (2) 事例発表会(事業実施団体による取組内容や工夫した点の発表)
- 4 優良事例(詳細は別紙のとおり)

事業名	団体名	表彰区分
白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～	信州白樺クラフト製作所	知事表彰
佐久の資源を組み合わせた「佐久オリジナルウエディング」事業	佐久ブライダル協議会	局長表彰
常和を元気にする復興まちづくり事業	佐久市常和区	局長表彰
令和3年度「小諸の米」ブランド化事業	小諸市	—

※事業の選定にあたっては、地域発元気づくり支援金佐久地域選定会議構成員のご意見をいただきました。

信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

長野県佐久地域振興局企画振興課
 (課長) 鷹野 裕司 (担当) 中島 満
 電話 0267-63-3132 (直通)
 F A X 0267-63-3105
 E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

地域発 元気づくり支援金 佐久地域 優良事例一覧表（令和3年度実施事業）

事業区分	事業名	実施主体	事業の概要	事業費(千円)		選定のポイント	表彰区分
					うち 支援金額		
環境保全、 景観形成	白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～	信州白樺クラフト製作所	<p>白樺高原エリアの白樺林を守り、美しい景観を保つための間伐等により森づくりを行い、その過程で出た白樺を有効活用して白樺樹皮細工や白樺クラフトを製作・販売することで、白樺林の保全に向けた好循環を作り、地元の居場所と手仕事を創出する。</p> <p>○スキルアップ事業 ○地域特性を生かしたブランディング構築事業 ○PR広報事業</p>	1,375,016	1,100,000	<p>○地域特性を生かしたブランディング構築事業等の実施を通して、白樺を核とした地域ブランドの普及促進を図った。 ○今後は、関連業者と連携・協働し、白樺を核とした景観の維持及び特産品の開発や、白樺高原の植樹の歴史を町外へ情報発信することで、町民の宝としての白樺林を守ることが期待される。</p>	知事表彰
その他地域の元気を生み出す地域づくり	佐久の資源を組み合わせた「佐久オリジナルウェディング」事業	佐久ブライダル協議会	<p>大学生のアイデアを参考に、佐久地域の資源を生かしたオリジナル性が高い挙式の仕組みを作り、周知することにより、他市町村へ転出したカップルに地元・佐久地域での挙式と、移住・定住を促進するとともに、地域内の経済循環を図る。</p> <p>○佐久の資源で行う佐久オリジナルウェディングの実施 ○冊子、HP等でのPR事業</p>	1,325,720	994,000	<p>○佐久の資源を生かしたオリジナル性の高い挙式の仕組みの構築を通して、地域内の経済循環を図った。 ○今後も、引き続き地元での結婚式を増やすとともに、地域経済の向上に貢献することを期待する。</p>	局長表彰
安全・安心な地域づくり	常和を元気にする復興まちづくり事業	常和区	<p>復興まちづくり通信の発行、防災マップ・防災マニュアル作成、防災リーダーの育成、区民向けの勉強会、復興拠点の整備等により、地域防災力の向上を図り、台風19号による被害からの復興に向けたまちづくりを推進する。</p> <p>○復興まちづくりだよりの発行 ○自主避難基準の作成、防災リーダーの育成、区と近隣企業との一時避難所に関する協定の締結 ○復興拠点の整備(大根収穫祭等の開催) ○環境勉強会の開催</p>	541,461	433,000	<p>○令和元年台風19号による区への大きな被害を受け、地域住民が主体となった避難体制の強化や、復興状況の区民への周知、復興拠点の整備による新たな交流の創出等、地域防災力の向上、地域コミュニティの再生を図った。 ○今後も、自主防災組織の強化や、災害状況の後世への伝承、他地域との連携を図る取組が期待される。</p>	局長表彰
農業の振興と農山村づくり	令和3年度「小諸の米」ブランド化事業	小諸市	<p>持続可能な農業を目指すため、関係者・組織が連携し「小諸の米」及び地域のお米の魅力向上を図り、収益力の高い農業を実現する。そのために「米づくり学校・小諸」「米飯官能鑑定士養成講座」「米・食味分析鑑定コンクール視察」「お米コンクールこもろ等」を開催し、生産者や住民の意欲向上を図り、ブランド化に向けた事業の展開を推進する。</p> <p>○炊飯講習会開催 ○米飯官能鑑定士養成講座開催 ○コンクール、コンテストの開催</p>	1,751,895	1,401,000	<p>○専門知識を持った講師による鑑定士養成講座や、地域で一番おいしいお米を決めるコンクール等を開催することで、地域のお米の魅力向上、収益力の高い農業構造の実現を図った。 ○今後も、生産者のスキルアップや、ブランド化に向けた取組を通じて、地域の農業振興につながることを期待される。</p>	—

※市町村・広域連合は、表彰の対象外